

やすらぎ荘 火災想定初動体制避難訓練

令和4年11月8日火災を想定した避難訓練を行いました。今回は豪雨の中、稲妻がやすらぎ荘敷地内の樹木に落雷し、1階の地域交流スペースにも火が燃え移った想定で行いました。



初期消火（消火できず）



119番へ通報



館内放送で火災発生と
避難呼びかけ



ご利用者の避難開始を行う



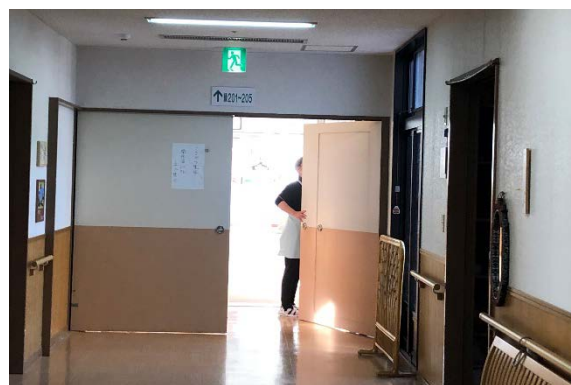
安全な場所へ一時避難する



残った人がいないか各部屋を確認



確認した部屋の扉を閉める



各所の防火戸を閉鎖する。



施設長に避難人数、利用者の状況報告



鎮火放送を行う。

訓練終了後に反省会を行い、参加した職員からの感想と意見がありました。これを踏まえ、利用者の命を守ることを第一に、次回の訓練に活かしていきたいと思います。